

地平線

全日本港湾労働組合
関西地方建設支部機関誌

2021年8月4日 369号

全日本港湾労働組合関西地方建設支部

〒552-0021

大阪府大阪市港区築港 1-12-27

電話 06-6572-2105 / FAX 06-6574-5648

kensetsu@crux.ocn.ne.jp

コロナウイルスに気を付けて、 9/26（日）支部大会、秋の闘いに向け 共に準備していこう！

政府の最賃審議会が7/14、平均で28円引き上げ時給・全国平均930円とすると決めた。これを基に各都道府県が実際の金額を決めて10月から新しい最低賃金になる。全国的には4ランクに分かれているが、最低額の秋田、高知、島根、佐賀、大分、沖縄は792円から820円になる。東京は1013円から1041円、大阪は964円から992円、和歌山は831円から859円、京都は909円から937円になる。

ただ、審議会の経営側委員は反対していて地方ごとの審議によって10月の最終決定までには紆余曲折があり、労働者は引き上げ要求を堅持し闘争していく必要がある。日本の労働者は江戸から明治になり労働者が生まれてきて最低賃金要求を続けILO国際機関などにも訴えてきた。しかし、戦前は実現せず1960年安保闘争・岸内閣の時、初めて法律として実現し現在に至っている。その時、経営側は最賃を決めるなら、その資金を経営側に国が金を出せ！と言ったり、60余年後の今回、またそんな話が出ている。総選挙をはさみそんな動向・展開に注意してい

こう。

現在、支部は夏の闘争もほぼ終わり、大会準備の時期になりつつあります。今年はコロナウイルスの蔓延が続いているので、何時もの大会に向けた8月末の夏季研修会は中止します。

大会は9月26日（日）朝10時から天満のPLP会館で行います。コロナウイルスの広がりも見ながらですが、昨年同様に「委任状」方式も検討しながら大会準備にとりかかっています。9月初めには大会関係書類を郵送しますのでよろしくお願います。

コロナウイルスが蔓延を続けています。日々、マスコミ・メディアで発表される数は増えたり減ったり一喜一憂していますが、冬に向け大変な状況が心配されます。入院も中等症がどうのこうのと、すぐには入院させない方針を政府が発表しており、医療崩壊も含めて死者が増えてくることを予感させます。オリンピックなどに余分な力を割く暇はなかっただろう！と言われるような悲惨な現実が生まれなかったら（4頁へ）

フジタ工業分会を解散するにあたって

3代目分会長 K.A



30周年記念集会 (2007.10.6)

1977年9月22日、フジタ工業(株)大阪支店PC工場の労働者6名が建設支部に加入し、分会結成通告と団体交渉を行いました。当時、PC工場閉鎖の動きがあり、工場長採用者は解雇の可能性が高まっていました。会社は不誠実な対応を繰り返し、団体交渉で解決するのではなく分会員を呼び出して脱退工作をするなど執拗な組合つぶし攻撃を行ってきました。この攻撃に抗して分会員2名が歯を食いしばり闘い抜き分会を維持しました。

・1985年3月、フジタ職員組

合で反主流派として活動し、賃金・昇格差別について大阪地労委で闘っていた5名が、職組と決別し分会に加入しました。賃金・昇格差別事件は個人申立て(1981年5月)したのですが、長期の審問・和解交渉の末、1988年11月、会社と支部との和解が成立しました。

・1999年3月、会社は金融機関への債権放棄要請から、2005年3月「私的整理のガイドラインに基づく債務免除」までの間に、社員にはさまざまな攻撃が行われて大幅に削減されました。多くの従業員が職場を去り

ましたが、分会は組合として人員削減提案を拒否し、1人の犠牲者も出していません。この間退職勧奨を受けた職員組合から1名の仲間が2003年8月加入しました。

・2007年10月6日、分会結成30周年集会を開催しました。当日は支部の仲間をはじめ、地域の仲間や分会員を支えている家族などが出席しました。

・2008年11月、M氏が退職し1年間再雇用、2009年10月K氏が退職しました。会社とM・K両君の再雇用をめぐる3年間の裁判闘争を闘いました。この闘いは大阪地裁・大阪高裁で敗北、大阪地労委で勝利し、中労委で和解となりました。

・2016年7月、最後の分会員が定年退職。M・K君の継続再雇用が拒否されたので彼の継続雇用について十分な検討を行いました。5年間の継続雇用ができました。2021年7月末、2度目の退職を迎えました。分会員の中で検討してきましたが、㈱フジタの企業内に組合員が一人もいなくなり分会解散を決意しました。

・分会結成から解散まで約44年と長い年月ですが、分会員の団結は一度も乱れることなく、一人の脱落者もなく最後まで維持できたと自負しています。ま

た、分会担当役員になられた方には大変お世話になり有難うございました。この場を借りてお礼申し上げます。

今でも目をつぶると過去の支部内や地域の闘争現場が思い出され、一緒に闘った組合員の顔が思い出されます。既に数名の方は亡くなっています。たった一つの心残りは、長い組合活動の中で分会員を二桁までに増やせなかったことです。

今後、大阪在住の3名は建設支部に個人加盟する事になりました。今後もし宜しく願います。

2021年7月31日



最近の分会員交流会

(1頁から)不幸中の幸いです。

変異するインド型(デルタ型)が生れており、英独仏では3回目のワクチン接種がされており、打ってから7ヶ月ほどでワクチン効果が薄れてくる心配もされています。死者が61万人を超えたアメリカも再拡大しており、一日30万人の感染者が予想されたり一日の死者が400人を超えてきています。

早くメダルの酔いから醒めて冷厳な現実に向き合う必要があります。三密をさけ、うがい・手洗いをして熱中症とコロナウイルスに気を付けながらこの夏を乗り越え、9/26(日)支部大会、秋の闘いを共に準備していきましょう。

お知らせ

◎夏季研修会は今年も中止します

◎支部定期大会は9月26日開催予定

蜜を避けて最少人数で

迅速な運営で最短時間で

※詳細は9月初旬にお知らせします

今後の予定

8/5(木)	18:30	樋口商店・団交
8/12(木)	18:30	ユニオンネット総会(エル大阪)
8/12(木)~16(月)		地本・会館休み
8/18(水)	13:30	各支部代表者会議 (大会宣言、特別決議、会館屋上看板スローガン・決定)
8/19(木)	10:00	地本60周年実行委員会 (60周年記念誌、運営)
	18:30	ヨンデネット定例会
8/24(火)	11:45	建退共学習会(センター)
8/25(水)	9:30	地本労職対
8/26(木)	18:00	弁護士相談会
8/30(月)	13:00	地本執行委員会
8/31(火)	9:15	関西地本第76回定期大会(第一センター)
9/6(月)	18:30	支部執行委員会
9/7(火)~8(月)		
	9:00	全港湾第92回全国大会(豊橋)
9/26(日)	10:00	建設支部第49回定期大会(PLP会館)